

2016年(平成28年)11月11日(金曜日)



暗算十段の合格証書を見せる榎原さん=知立市内で

九月にあつた全国珠算教育連盟(京都市)主催の暗算段位認定試験で、知立市弘栄のそろばん塾「そろばんマスタースクール」に通う春日井市不一小六年の榎原和香さん(二年)が、同市松本町(二年)が最高位の十段に合格した。

榎原さんは、二歳上の姉・菜々さん(一三)に憧れ、五歳の時にそろばんを始めた。数々の

大会で好成績を残し、十段の認定試験は二度目の挑戦だった。珠算でも七段の腕前を持つ。

「練習して点数が上がると成長を感じられてうれしい。もっとそろばんを速くはじけるようになりたい」と、今後も一生懸命取り組む意欲を見せた。

十段には、同スクールで学ぶ知立市知立西小一年の大辻悠仁君(七つも、六歳十一月で)が、全国最年少記録を更新した。

試験では「掛け算」「割り算」「見取り算」の三種目、計百二十問を計九分間で解く。十段は三種目とも二百満点中、百九十点以上が必要で、大人も含めた受験者の合格率は1%以下と超難関となっている。(土屋晴康)

